

令和9（2027）年度生

学 生 募 集 要 項

栃 木 県 農 業 大 学 校

目 次

	ページ
I 実施要項	
1 募集人数及び修業年限	1
2 受験資格	1
3 出願手続	2
4 試験実施日	5
5 試験実施場所	5
6 試験方法及び試験科目	5
7 受験上の注意	5
8 合格発表	6
9 試験結果の簡易開示	6
10 入学手続	7
11 その他	7
【別表】各学科の主な履修内容	9
II 出願書類等記入上の注意	10
1 入学願書	
2 志望動機・将来の目標及び農業経営概況等調書 (農業生産学部)	
3 志望動機・就農計画等調書 (農業経営学部)	
4 推薦書	
III 出願書類 (別紙)	11
1 入学願書	
2 受験票	
3 志望動機・将来の目標及び農業経営概況等調書 (農業生産学部)	
4 志望動機・就農計画等調書 (農業経営学部)	
5 推薦書	
6 入学願書等送付用封筒	
7 受験票返送用封筒	
8 試験結果送付用封筒	

I 実施要項

1 募集人数及び修業年限

本県農業の次代を担う優れた農業経営者等を実践的教育により育成するため、次の区分により学生を募集します。

学 部	学 科	専 攻	募集人数	修業年限
農業生産学部	農業総合学科	作物専攻	55名	2年
		露地野菜専攻		
		施設野菜専攻		
		花き専攻		
	果樹専攻			
	畜産学科	—	15名	
農業経営学部	いちご学科	—	10名	

2 受験資格

○農業生産学部（農業総合学科・畜産学科）

(1) 推薦入学試験

次の条件をすべて満たし、在学する高等学校又は中等教育学校の校長の推薦を得た者

- ア 高等学校又は中等教育学校を令和9(2027)年3月卒業見込みの者
- イ 学業成績が優秀で、品行方正な者
- ウ 卒業後、県内において農業に従事する（雇用就農を含む）意思を有する者
- エ 当該学科を志望する動機、理由が明白である者

(2) 一般入学試験

次のア～ウのいずれかに該当し、エの条件を満たす者

- ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和9(2027)年3月卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9(2027)年3月修了見込みの者
- ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条各号のいずれかに該当する者及び令和9(2027)年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- エ 卒業後、県内において農業に従事する（雇用就農を含む）意思を有する者

○農業経営学部（いちご学科）

(1) 一般入学試験

次のア～ウのいずれかに該当し、エの条件を満たす者

- ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和9(2027)年3月卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9(2027)年3月修了見込みの者
- ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条各号のいずれかに該当する者

者及び令和9(2027)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

エ 卒業後、栃木県内において、いちごを経営作物として自営就農する意思を有する者

3 出願手続

(1) 出願期間

○農業生産学部（農業総合学科・畜産学科）

試験区分		出願期間
推薦入学試験		令和8(2026)年9月1日(火)～同年9月30日(水) 必着
一般入学試験	前期	令和8(2026)年11月16日(月)～同年12月11日(金) 必着
	後期	令和9(2027)年1月21日(木)～同年2月3日(水) 必着

○農業経営学部（いちご学科）

試験区分		出願期間
一般入学試験	第1回	令和8(2026)年8月3日(月)～同年9月4日(金) 必着
	第2回	令和8(2026)年10月19日(月)～同年11月13日(金) 必着
	第3回	令和9(2027)年1月7日(木)～同年2月3日(水) 必着

(注) 1 土曜日、日曜日及び祝日は、願書の受付を行いません。

2 農業生産学部の推薦入学試験及び一般入学試験（前期）の合格者の合計が募集人数に達した場合は、一般入学試験（後期）を実施しない（もしくは、学科専攻により募集しない）ことがあります。

3 農業経営学部（いちご学科）の第1回及び第2回一般入学試験の合格者の合計が募集人数に達した場合は、第3回一般入学試験を実施しないことがあります。

(2) 出願方法

出願者は、出願書類等を学生募集要項に添付の封筒にて直接持参するか、又は郵送してください。なお、郵送による場合は特定記録等の授受の記録が残る配達手段にて送付してください。

(3) 入学試験料

4,400円

ア 入学試験料は、栃木県電子申請システムによる電子納付か校内受付窓口に設置しているPOSレジによる電子決済で納付してください。



←栃木県電子申請システムの御利用はこちら

- イ 栃木県電子申請システムで電子納付をする場合は、支払い完了後、「申込内容照会」から表示された納付情報が「支払済」となっている画面を申請者情報がわかるように印刷して、出願書類と共に提出してください。
- ウ 本校受付窓口で POS レジによる納付を行う場合は、納付後、POS レジで発行されたレシートを入学願書の裏面に貼って提出してください。
- エ 栃木県収入証紙（国の収入印紙ではありません）による納付も受け付けますが、販売は令和7年度末をもって終了しています。販売終了以前に購入したものを使用する場合は、入学願書の裏面に貼って提出してください。
- オ 入学試験料は、理由のいかんを問わず返還しません。

(4) 出願書類等

4 ページの出願書類一覧表を御覧ください。

(5) 出願先

〒321-3233 栃木県宇都宮市上籠谷町 1145-1
栃木県農業大学校 事務部学生課 電話：028-667-0711(代表)

(6) 受験票の送付

受験票は、出願期間終了後に出願者に送付します。試験日の3日前までに受験票が到着しない場合は、本校事務部学生課まで申し出てください。

出願書類一覧表

出願書類	農業生産学部		農業 経営 学部	備 考 (注) ◎印は本校指定様式を使用してください。 (本校ホームページからダウンロードすることも できます。) △は該当者のみ提出してください。
	推薦 入学 試験	一般 入学 試験		
入学願書	◎	◎	◎	入学試験料の納付については(2ページ) 3 出願手続(3)入学試験料を御参照ください。
受験票	◎	◎	◎	出願する入学試験の受験票のみ、必要事項 を記入して提出してください。
出身学校の発行 する調査書 (既卒者は最終 学歴出身学校の 成績証明書でも 可)	○	○	—	高等学校又は中等教育学校の在学者の場合 は、推薦、一般の各入学試験の出願時における 直近の内容等を記載すること。 指導要録の保存期間終了等の事情により調 査書又は成績証明書が得られない者は、「卒 業証明書」に加え「発行できない旨を証する 書面」を提出してください。
受験資格を 証する書類	—	△	○	(1ページ)2 受験資格(2)イ、ウに該当 する者及び農業経営学部受験者については、 高等学校又は中等教育学校の卒業(見込み)証 明書又はそれに準ずる書類を提出してくださ い。
志望動機・将来の 目標及び農業経 営概況等調書	◎	◎	—	志望動機及び将来の目標については具体的 かつ詳細に記載してください。
志望動機・就農計 画等調書	—	—	◎	志望動機及び農業経営等の構想については 具体的かつ詳細に記載してください。各項目 には全て内容を記載し、空欄の無いようにし てください。
写真2枚 (入学願書・受験票 に1枚ずつ貼付)	○	○	○	出願前3か月以内に無帽で上半身を正面か ら撮影した、縦4cm、横3cmのものとし ます。
推薦書	◎	—	—	在学する高等学校又は中等教育学校の校長 の推薦を得ることが必要です。(ワープロソ フト等による作成可)
受験票返送用 封筒	◎	◎	◎	特定記録で郵送するため、320円分の切手を貼 付し、本人の宛名を記入してください。
試験結果 送付用封筒	◎	◎	◎	試験結果(合格者のみ)を郵送するため、本人 の宛名を記入してください。

4 試験実施日

○農業生産学部（農業総合学科・畜産学科）

試験区分		実施日	備考
推薦入学試験		令和8（2026）年10月28日（水）	当日の試験時間割は 受験票返送時に送付
一般入学試験	前期	令和9（2027）年1月6日（水）	
	後期	令和9（2027）年2月14日（日）	

○農業経営学部（いちご学科）

試験区分		実施日	備考
一般入学試験	第1回	令和8（2026）年9月27日（日）	当日の試験時間割は 受験票返送時に送付
	第2回	令和8（2026）年12月6日（日）	
	第3回	令和9（2027）年2月14日（日）	

5 試験実施場所

宇都宮市上籠谷町 1145-1 栃木県農業大学校

6 試験方法及び試験科目

試験方法及び試験科目		農業生産学部 （農業総合学科・畜産学科）		農業経営学部 （いちご学科）
		推薦入学試験	一般入学試験	一般入学試験
小論文		○	—	○
筆記試験	国語総合	—	○	—
	数学Ⅰ	—	○	—
	一般教養	—	—	○
面接		○	○	○

7 受験上の注意

- (1) 「受験票」を必ず持参し、受付で係員に提示してください。
- (2) 遅刻については、交通機関等に支障があったときのみ、受験を許可します。
- (3) 試験時間中、机の上に置けるものは次のとおりです。

受験票、シャープペンシルまたは黒鉛筆（B、HB等濃い字が書けるもの）、消しゴム、鉛筆削り、時計（時計機能だけのもの）、眼鏡、目薬、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋

又は箱から中身だけ取り出したもの)

- (4) スマートフォン等の通信機器は全ての日程が終了して試験会場を退出するまで使用できません。これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為と見なされることがあります。試験会場では必ず電源を切って、かばん等にしまってください。
- (5) 昼食は各自持参してください。

8 合格発表

○農業生産学部（農業総合学科・畜産学科）

試験区分		期 日
推薦入学試験		令和8（2026）年11月11日（水）
一般入学試験	前期	令和9（2027）年1月20日（水）
	後期	令和9（2027）年2月24日（水）

○農業経営学部（いちご学科）

試験区分		期 日
一般入学試験	第1回	令和8（2026）年10月7日（水）
	第2回	令和8（2026）年12月16日（水）
	第3回	令和9（2027）年2月24日（水）

- (注) 1 午後1時に栃木県農業大学校内掲示板及び本校ホームページに合格者の受験番号を掲示します。
- 2 合格者に対しては、合格通知及び入学手続きに関する書類を郵送します。
- 3 合否についての電話等による問合せには一切応じられません。

9 試験結果の簡易開示

一般入学試験の筆記試験の科目別得点については、口頭で開示請求することができます。

開示を希望する場合は、受験者本人が受験票を持参の上、各合格発表の日から1か月以内に栃木県農業大学校に来校してください。（電話、ハガキ等による開示請求は一切受け付けません。）

10 入学手続

本校から送付する書類（誓約書等）を次の期日までに提出してください。入学手続きを所定の期日までに完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

○農業生産学部（農業総合学科・畜産学科）

試験区分		提出期限
推薦入学試験		令和8（2026）年12月3日（木）
一般入学試験	前期	令和9（2027）年2月4日（木）
	後期	令和9（2027）年3月10日（水）

○農業経営学部（いちご学科）

試験区分		提出期限
一般入学試験	第1回	令和8（2026）年10月30日（金）
	第2回	令和9（2027）年1月13日（水）
	第3回	令和9（2027）年3月10日（水）

11 その他

(1) 学生寮

農業生産学部の第1学年においては、全寮制により1年間寮教育を実施します。

※ 農業経営学部（いちご学科）の学生は、寮教育の対象となりません。

(2) 授業料等（参考：令和7年度）

	1年生	2年生	合計
入学料	5,650	0	5,650
授業料（年額）	124,800	124,800	249,600
その他 （寮雑費・教材費・寮生食費・学生自治会費・後援会費・団体保険料等）	451,400	110,400	561,800
合計	581,850	235,200	817,050

（注）

- 1 上記の金額は見込額ですので、変更になる場合があります。
- 2 2年生は原則入寮しないため、寮に係る経費は含まれていません。
- 3 その他の経費は、各学科・専攻、履修内容により異なるため、一例として農業総合学科の標準的な額を掲載しております。
- 4 資格取得教養講座を履修した場合、実習教材費や資格試験受験料等が講座ごとに別途必要となります。
- 5 入学料・授業料等の入学前の納金はありません。（団体保険料を除く）

(3) 入学料及び授業料の免除

生活困窮、災害、疾病等の事由がある、または多子世帯の場合は、要件を満たしていれば、入学料及び授業料の全部又は一部の免除を受けることができます。

(4) 奨学金

本校は、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度の対象校となっています。

(5) 新規就農者育成総合対策（就農準備資金）

道府県農業大学校等で学ぶ就農希望者に対して、一定の要件を満たした場合、最長2年間、原則年間150万円を給付する国の事業です。詳細は本校教務部にご相談ください。

(6) 専門士

卒業すると「専門士」の称号が付与されます。

(7) 4年生大学への編入

4年制大学が実施する編入試験に合格した者は、卒業後、合格した大学の3年生に編入することができます。

問い合わせ先

〒321-3233 栃木県宇都宮市上籠谷町1145-1

栃木県農業大学校 事務部学生課

電話：028-667-0711（代表）

FAX：028-667-4943

Eメール：noudai-jimubu@pref.tochigi.lg.jp

こちらのQRコードから、上記の
メールアドレスに送信できます。



ホームページ：http://www.pref.tochigi.lg.jp/g63/index.html

こちらのQRコードから
ホームページを閲覧できます。



（または「栃木 農大」で検索）

【別表】各学科の主な履修内容

学部	学科	専攻	主な履修内容
農業 生産 学部	農業 総合 学科	作物	土地利用型作物（水稲・麦等）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
		露地野菜	土地利用型作物（露地野菜等）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
		施設野菜	施設野菜（いちご・トマト等）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
		花き	花き（シクラメン・あじさい等の鉢もの、きく、カーネーション、ゆり等の切り花）についての生理・生態的特性や栽培環境を理解し、栽培技術及び経営管理のための知識・技術を修得します。
		畜産 学科	—
農業 経営 学部	いちご 学 科	—	いちごについて、自ら学び知識を深めるゼミ形式の授業等により、最新の栽培知識や生産現場での実践技術、高度な経営管理手法を習得するとともに、就農に向けた就農計画の作成を行います。
各学科共通			<ul style="list-style-type: none"> ● ICT技術を駆使したスマート農業を実践するための知識・技術を修得します。 ● GAP（農業生産工程管理）についての知識・実践力を修得します。 ● 水稲の生理・生態や栽培に適した環境を理解し、水稲栽培及び経営の知識を基礎から修得します。 ● 作物の生産性を考慮した土壌及び肥料の知識を修得します。 ● 食品の安全性や農畜産物の加工法・保存法などの知識を修得します。 ● 農畜産物のマーケティング等に関する知識を修得します。 ● 農業機械の安全効率利用に関する知識・技術を修得します。 ● 自ら生産した農畜産物を加工まで一貫させ、6次産業化に対応できるための知識・技術を修得します。

Ⅱ 出願書類等記入上の注意

1 入学願書

農業生産学部のみ学科・専攻の志望を記入すること。異なる学部を同時に志望することはできません。

2 志望動機・将来の目標及び農業経営概況等調書（農業生産学部）

(1) 志望動機及び将来の目標

志望（入学）の動機や将来（卒業後）の目標について、具体的かつ詳細に記載すること。

(2) 農業経営状況概況

（非農家の場合は記入不要、祖父母の農業（農地）を継承する意向の場合は祖父母の経営概況記入）

○経営規模・施設等

面積の単位を誤りのないよう注意すること。

(参考)

10 a	——	1 反歩	1, 000 m ²	——	10 a
1 ha	——	1 町歩	100a	——	1 ha
3. 3 m ²	——	1 坪			

主な栽培作物名を記入すること。

○飼養家畜

飼養頭羽数は年間の平均飼養頭羽数を記入すること。

○経営の特色

現在取り組んでいる内容を具体的に記入すること。

また、専業・兼業の記載をすること。

3 志望動機・就農計画等調書（農業経営学部）

各項目にはすべて内容を記載し、空欄はつくらないこと。

(1) 志望動機及び農業経営等の構想

審査等の参考にするので、志望（入学）の動機や将来（卒業後）の構想について、具体的かつ詳細に記載すること（400字～800字程度）

(2) 経営規模・農地施設の取得状況等

面積の単位を誤りのないよう注意すること。（上記2-（2）の単位 参考）

農地・施設がない場合でも、今後の見込みや希望を必ず記載すること。

(3) 生活資金の確保

研修期間中の生活資金の確保状況について、有無を記載すること。

4 推薦書

推薦理由の記入については、ただ単に「まじめである」「よく活動する」というような概評的、抽象的な記入でなく、より具体的に事実に基づき記入してください。

農業に従事する意志については、大学卒業後、栃木県内で農業に従事する（雇用就農を含む）意志が本人にあるかどうかについて、志望動機・将来の目標及び農業経営概況等調書の内容も踏まえて、できるだけ具体的に記入してください。

Ⅲ 出願書類 (別紙)

- 1 入学願書
- 2 受験票
- 3 志望動機・将来の目標及び農業経営概況等調書
(農業生産学部)
- 4 志望動機・就農計画等調書 (農業経営学部)
- 5 推 薦 書
- 6 入学願書等送付用封筒
- 7 受験票返送用封筒
- 8 試験結果送付用封筒

